

第69回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

I 日 時 平成30年11月20日（火）14：00～15：40

II 場 所 天久保キャンパス管理棟大会議室

III 出席者等

- ・出席者 大越教夫（議長）、石塚和重、石野富志三郎、石原保志、川村恒明、北原保雄、佐藤正幸、宅清光、竹下義樹、内藤一郎、廣瀬寛、森戸久雄、横山儀八、四日市章（五十音順・職名略）
- ・事務局 山末企画課長、小山財務課長、小暮聴覚障害系支援課長、廣瀬視覚障害系支援課長 他10名
- ・その他 保健科学部教員 4名

IV 議 事

（主な質疑応答 ○：学外委員、●：本学 以下同じ）

1 前回議事要旨の確認について

議長から資料1により説明があり、案のとおり確認された。

2 審議事項

（1）平成30年度大学運営経費予算の補正について

事務局より資料2により説明があり、審議の結果、案のとおり了承された。

3 報告事項

（1）国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越しに係る承認について

事務局から資料3により説明があった。

（2）平成31年度学部の推薦入試及び社会人入試の実施状況について

事務局から資料4により説明があった。

○ 産業技術学部において、受験者の増加を図るための対策を教えてほしい。

● 聾学校出身の学生は同校の専攻科へ進学する者が多いため、受験者の増加には大学進学の意欲を高めることが必要である。高大連携やミニ説明会などで魅力アピールを図っていききたい。社会人入試についても、各地域での説明会を積極的に行っていきたい。

（3）次期学長候補者の選考日程等について

事務局から資料5により説明があった。

（4）春日キャンパス将来構想ワーキンググループの進捗状況について

石塚委員より説明があった。

(学外委員からの主な意見)

- さらなる学生のニーズ把握や大学のアピールのために、盲学校との懇談会を行ってはどうか。
- 保健科学部の学部案内を関係する学校や病院へ配布していることについて、知名度向上のためには回数や対象施設をさらに増やすべきではないか。

(5) その他

以 上